

10 道 徳 教 育

関係法令 ・日本国憲法 ・教育基本法 ・教育諸法規 ・愛媛県教育基本方針・重点施策	学校の教育目標 ・教育方針 自立・進取・敬愛を重んじ、豊かな人間性と社会性を養うとともに個性や能力を生かす教育の充実を目指し、平和な国際社会に貢献できる国際感覚豊かな人材を育成する。 ・校訓 文・武・心 ・指導目標 社会に貢献できる人材の育成	道徳教育推進体制 校長 教頭 道徳教育推進教師 教務課－各教科 学年部 特活課－ホームルーム 生徒会 学校行事 進路課 教育相談・人権教育課
学習指導要領(総則 1-1-2) 人間尊重の精神と生命に対する畏怖の念を家族、学校、その他社会における具体的な生活の中で生かし、豊かな心を持ち、個性豊かな文化の創造と民主的な社会および国家の発展に努め、進んで平和的な国際社会に貢献し未来を拓く主体性のある日本人を育成するため、その基盤としての道徳性を養う。	道徳教育重点目標 ・生徒一人ひとりを見つめた指導の実践を通して、規範意識の高揚と定着を図る。 ・本校の伝統である文・武・心の精神を育む教育を通して、自立と相互協力の精神を養う。 ・命と人権について正しい理解を深め、実践力を高める指導を通して、互いに尊重し合う態度を育成する。	

家庭・地域社会との連携 方針を保護者に周知し学校・家庭の相互理解が深まるように努めるとともに、協力体制を確立する。生徒の授業評価、生徒・保護者・地域の方々の学校評価を参考とし、学校が道徳教育に関する自己評価を家庭訪問、保護者懇談会、ホームルーム通信などを通して、道徳教育に関する学校の考えや指導のあり方の改善に努めるとともに、PTA 総会、ホームページ等を活用して、その情報公開・情報発信に努め、家庭・地域の理解と協力が得られるよう努める。	生徒の実態・保護者の声、地域社会における本校の位置づけ等 ・ほぼ 100%の生徒が進学希望で、勉学と部活の両立をより高い次元で実現すべく、一人一人取り組んでいる。 ・生徒の健全育成、特別活動や部活動での活躍、そして、進路実現に対する保護者の期待は大きい。 ・地域社会に刻んだ本校の歴史と伝統は 120 有余年に及び、地域社会への貢献の実績、また、地域社会からの信頼と期待もまた大きいものである。 ・常に新しい炎を燃やし続け、新しき伝統を積み重ねていくことこそが、それらの負託に応える術であることを我が校の教育理念の根本とする。
--	--

学年別重点目標
1 学年 基本的な生活習慣を身に付け、集団の中で公共心や互いの良さを認め合い、思いやりの心を育てる。 2 学年 集団生活のルールやマナーの向上・定着を図るとともに、自立精神を確立し、自ら考え責任ある行動がとれるように育てる。 3 学年 社会の一員としての役割や義務を理解し、自分の特性を生かして社会貢献できる態度を養う。

特別活動 ○ホームルーム活動 ホームルームの一員としての自覚を高め、学校生活への適応を図り、その充実と向上を目指す。また、人間としての在り方生き方に関する取り組みを通して道徳教育の充実を図る。 ○生徒会活動 学校行事や体験活動に主体的に参加し、学校生活の充実・改善を図ろうとする態度を養うとともに、道徳心及び豊かな心を育成する。 ○学校行事 学校行事を通し、集団生活の在り方、環境美化、モラルやマナーを学ぶ。事前事後の指導を充実させるためホームルーム活動や学年集会を随時に実施する。また、PTA や地域社会との連携を図る。	生徒指導 ○多様な活動ができる場を構成し指導することによって、達成感や成就感を体得させ、自己肯定感を醸成する。 ○集団や個人として考える機会や時間を与えたり、競争と協同の場面を設けることにより、共感的人間関係を築かせる。 ○自ら課題を見つけ、それを追求し考え判断する機会を与え、自己決定の重要性を経験させる。 ○規範意識の醸成を図り、集団の一員としての自覚と、目標を持って自己実現に努める態度の育成を図る。	人権・同和教育 ○全ての教育活動の中で人権尊重の精神を養うとともに、連帯感の育成に努める。特に、互いの人権が尊重され、信頼し協力し合える学習集団づくりに努める。 ○同和問題をはじめとする様々な人権問題を正しく認識させ、その解決に主体的に取り組む意欲と実践力を育成する。 ○校内研修会、学年会、研究授業等により、教職員の同和問題をはじめとする様々な人権問題に対する認識の深化と人権・同和教育視点の確立を図る。 ○全ての生徒について、進路指導の徹底を図り、進路保障の確立に努める。 ○全ての基本的な人権を尊重し、あらゆる人権問題の解決を図っていく資質と態度を育成する。	その他特色のある教育活動 ○主権者教育 過疎化・高齢化が進む松山市島嶼部での地域おこしやシビック・プライド喚起のための活動を継続し、地域社会の一員としての自覚を深め、地域の課題の解決に取り組むことにより、主権者として必要とされる資質を育むとともに、「地域に貢献できる人材の育成」との校是の具現化を図る。 ○環境教育 松山市島嶼部での海岸清掃ボランティア活動を通し、循環型社会の担い手としての資質を高める。そのために、マイクロプラスチックをはじめとする看過を許されない喫緊の環境課題について、実感を伴いながら理解するとともに、高校での学習内容を援用しつつ科学的アプローチによる課題解決への方策を探索する。 【NPO 団体松山北高ボランティアチーム】
--	--	--	---

各教科（人間としての在り方生き方を主体的に探求し、豊かな自己形成ができるよう適切な指導を行う）			
【国語】 互いの立場や考えを尊重し、言語を通して適切に表現したり、的確に理解したりして相互伝達・相互関係を進めていく能力を養う。また、思考力・想像力・洞察力等の力を身に付け、豊かな自己表現力を養う。	【地理・歴史】 我が国、世界の歴史・文化について認識を深め、世界観・歴史観の違いを理解、尊重し、国際社会に主体的に生きる、民主的、平和的な国家・社会の構成員としての必要な自覚と資質を養う。	【公民】 広い視野に立って、自らが生きる現代社会について主体的に考察させ、人間としての在り方生き方についての自覚を育て、民主的、平和的な国家・社会の有為な形成者として必要な公民としての資質を養う。	【数学】 数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深め、課題に対して協力して解決していく姿勢を身に付ける。数学的な活動を通して、客観的論理的に物事を探究、解明し説明できる力を養う。
【理科】 自然に関する関心や科学的探究能力・態度を育て、感動する豊かな心や科学的な自然観を育成する。また、「持続可能な社会」実現の担い手となり得る科学的素養を涵養する。	【保健体育】 健康を保持・推進し体力を向上させ、節度を守り、調和ある生活を送る基礎を培う。公正な態度やルールを守り、集団の一員としての役割を果たす責任感を育てる。	【芸術：音楽】 鑑賞、器楽、歌唱、創作などの音楽活動を通して、豊かな心や生きる力を育む。	【芸術：美術】 自然物を深く観察し、生命や美に対する感動を深めさせる。
【芸術：書道】 書の創作活動を通して豊かな情操を養い、美しいものに感動する心を育てる。	【外国語】 広い視野を持ち、国際感覚や国際協力の精神を育成するとともに、外国の言語や文化に対する理解を深め、その違いを受容、尊重できる心を育てる。	【家庭】 人間の発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族を思いやり、お互いを個人として尊重し、協力して家庭や地域の生活を創造する能力・実践力を育てる。	【情報】 情報及び情報技術を活用するための知識や技術を習得し、情報化社会における情報の意義やモラルを理解させる。特に、情報リテラシーと情報倫理の育成に留意する。